



全ては子どもたちのために

壁面に掲示してご活用ください

共に歩まん

令和4年3月7日発行

第31号

長野県中信教育事務所

←過去の「共に歩まん」はこちら



シリーズ『すぐに使えるICT』道徳科編 ～山辺中学校 岸田先生の授業から～

主題名：人と人が分かり合うために大切なことは何だろう

教材名：「私の話を聞いてね」（1学年） B 相互理解，寛容

育成を目指す資質・能力（ねらい）

自他の個性や立場を尊重し合って生きることの大切さを考え，違いを認め合っていこうとする実践意欲と態度を養う。

ICTの活用のポイント

①導入では，アンケート機能を用いて，自分の考えをもったり，他者の考えを知り，自分とは異なる多様な考えへの関心を高めたりします。

自他の意識を分析する

問題意識を視覚的に位置付ける

AIテキストマイニング

アンケートに答え，自分の考えを整理する

(1)について集計したグラフで，友との異同を知る

(2)について，友の考えの中によく出てくる言葉等を知る

②展開では，付箋アプリを用いて，他者の考えをより多くすばやく把握し，自己の考えとの比較をすることで，話し合いを活性化させます。

多様な考えを知り自己の考えと比較する

対話をして多面的・多角的に考える

共有された画面で付箋を閲覧し，友の考えを把握する

把握した意見を基に，理由や背景について話し合う

友達の多様な考えを知ることによって「聞きたい」「語りたい」気持ちが高まって，道徳科の中心的な学習活動である話し合いが活性化されているよ。対話を通して自己を見つめたり，多面的・多角的に考えたりして，人間としての生き方についての考えを深めているということだね！

